

令和7年1月

保護者の皆様

茨木市教育委員会
茨木市立玉櫛小学校 校長 近藤 祐明

1人1台タブレット端末を利用するにあたっての注意事項 (保護者の皆様は必ずお読みください)

茨木市では、児童生徒の学びがより豊かなものとなるよう、学校と家庭での学習や学校と家庭との連絡に使用するため、市立小中学校に在籍する児童生徒全員に1人1台のタブレットを貸与しています。

タブレットを活用することで、学習効果をより高めることができますが、一方で使い方を間違えれば、トラブルに巻き込まれたり、他の人を傷つけてしまったりすることもあります。

児童生徒が安全に活用し、目的を達成できるよう、学校でも注意事項やルールについて指導は行いますが、ご家庭でも児童生徒にお話しいただくよう、ご協力よろしくお願いたします。

1 貸与目的

「一斉学習」、「個別学習」、「協働学習」等、様々な場面において多様な学びを実現することで学習効果をより高め、学びを深めるため。

2 貸与するもの

タブレット(キーボード付) ACアダプター タッチペン インナーケース

3 貸与期間など

- ・ 貸与期間は、在籍校からの卒業(転出)までとします。
- ・ 卒業(転出)後は、別の人に貸与することになりますので、大切に扱ってください。

4 家庭への持ち帰り

- ・ はじめは、学校での利用から開始します。
- ・ 慣れてくれば、家庭への持ち帰りを始め、家庭学習や連絡に活用していきます。
- ・ 家庭への持ち帰りの時期や内容については、学校から連絡します。
- ・ 家庭での通信については、家庭のWi-Fi等を活用してください。
- ・ 通信環境がない家庭については、学校からWi-Fiルータを貸与します。
(学校から必要かどうかの調査を別途行います。)

5 使用ルール

- ・ 学習活動に関わる以外に使わないこと。
- ・ 学校や家庭での学習、学校と家庭との連絡以外では使用しないこと。
- ・ 校内での使用や授業中での使用は、先生の指示に従うこと。

- ・ 登下校中はインナーケースに入れること。登下校中は使用しないこと。
 - ・ 家庭で使用する際は、家庭の Wi-Fi 環境に接続して使用すること。
(インターネットへは、毎日午前 8 時から午後 9 時まで接続可能で、それ以外の時間は制限をかけています。)
 - ・ 使用時間等利用に当たって、家庭でよく話し合い、細かく休憩しながら使うなど、しっかりルールを決めること。
(例：19:00～21:00 宿題をするためになど。)
 - ・ 紛失、落下、水没などしないように十分気をつけること。
 - ・ タブレットへの落書きや故意に傷をつける行為は絶対にしないこと。
 - ・ タブレット端末の設定を勝手に変更しないこと。
 - ・ 家庭に持ち帰った場合は、次回学校に持っていくまでに家庭で充電しておくこと。
- ※ルールが守られない場合や、目的外使用を行った場合は、タブレットの使用ができなくなる場合があります。

6 安全な使用について

- ・ インターネットには制限をかけていますが、万が一不適切なサイトに入ってしまった時にはすぐに退室し、学校へ知らせること。
(有害なサイトにアクセスしないようにフィルタリング機能をつけています。)
- ・ 個人の特定につながる写真をカメラで勝手に撮って保存などしないこと。
- ・ 自分や他人の個人情報(学校名、名前、住所、電話番号、写真など)はインターネット上には絶対に公開しないこと。
(賠償責任など、学校で解決できない問題になり、保護者の責任になる場合があります。)

7 不具合や故障について

- ・ タブレット端末の不具合を感じた時や故障時、紛失時は速やかに学校へ連絡すること。
(紛失時に盗難と思われる場合は、学校と協議の上、警察へ届けをだすこと。)

8 その他

- ・ 卒業する際や転出(市内・市外)する際は、貸与されていたものすべてを在籍していた学校に返却してください。
- ・ 故意又は過失により、タブレット端末が使用できない状態になった場合は、修理等の代金のお支払いをお願いすることがありますので、十分ご注意ください。
- ・ 「1人1台タブレット端末利用についての確認書」の内容を、児童生徒と保護者で確認しながら読んでいただき、必要事項を記入の上、学校に提出してください。

9 貸与品の再利用について

- ・ 現在、新入生、転入生の貸与品においては、校内の予備端末を再利用しております。取り扱いについては、学校でも再三の指導をしておりますが、多少の傷や汚れが付着している場合があります。利用開始時にご確認いただき、大きな傷、画面割れ、不具合や故障などに気付かれた場合は、学校にご連絡ください。交換処置をおこなわせていただきます。ただし、上記の通り、多少の傷や汚れに関しては、ご了承いただき、今後も引き続き丁寧に取り扱うよう、ご協力お願いいたします。